

機械器具 38 医療用鉤  
一般医療機器 鉤 35105000

メラ MICS用左房鉤

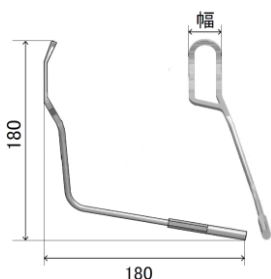
**【禁忌・禁止】**

- \*\* 使用方法  
\* 未滅菌品の再使用禁止。[感染のおそれがある]

**【形状・構造及び原理等】**

- \*\* 1. 形状及び構造  
\* 本品の形状及び構造は下記の通り。  
\*\* (許容寸法誤差 ±10%)

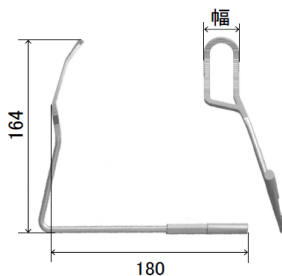
\*\* (1)鏡視下用



\*\* 仕様

規格	幅
	30 mm
	35 mm

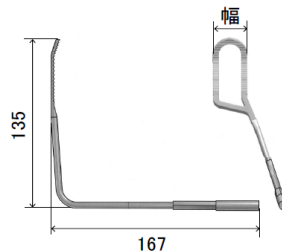
\*\* (2)鏡視下深部用



\*\* 仕様

規格	幅
	30 mm

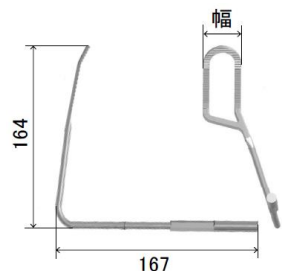
\*\* (3)直視下用



\*\* 仕様

規格	幅
	30 mm
	35 mm

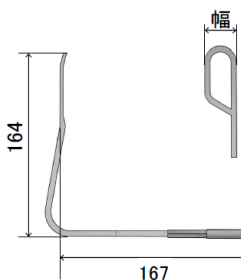
\*\* (4)直視下深部用



\*\* 仕様

規格	幅
	30 mm

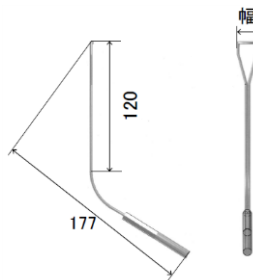
\*\* (5)極小切開用/扁平胸郭用



\*\* 仕様

規格	幅
	30 mm

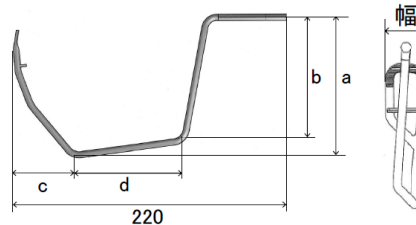
\*\* (6)超小型左房鉤



\*\* 仕様

規格	幅
	20 mm

\*\* (7)直視下用 AK 型



\*\* 仕様

規格	幅	a	b	c	d
	30(深型)	110	97	51	87
	30(浅型)	128	118	66	68

(寸法単位:mm)

- \*\* 2. 原材料  
ステンレス鋼(SUS420J2)

- \*\* 3. 原理  
ハンドルを手に持ち、鉤を開創部にセットし牽引し開創する。また、牽引の時にリング部に指を挿入し、ハンドルを持つことで牽引時に器具が滑りにくくなる。

**【使用目的又は効果】**

創口、術部を覆う組織、筋肉などを広げるために用いる。

**【使用方法等】**

- \*\* 1. 使用前  
本品は未滅菌である。使用前には必ず洗浄、滅菌を行うこと。

・標準的滅菌条件: 高圧蒸気滅菌法

温度	121℃	132℃
時間	20分	10分

\* \* 2. 使用後

本品に付着した血液、体液、組織片、薬液、生理食塩水等は、乾燥させないように速やかに洗浄を行うこと。

【使用上の注意】

\* 重要な基本的注意

- \* 1. 電気手術器との接触には注意すること。[組織損傷、術者の感電、熱傷につながる可能性がある]
- \* \* 2. 使用前に破損、欠損を確認し、異常のあるものは使用しないこと。使用中もその有無を確認し、万が一、破損部が体内に脱落した時はすぐに回収すること。
- \* \* 3. 本品を使用部位、その他患者及び使用者全ての部位に無理な力が加わらないよう、不用意な接触がないよう慎重に取り扱うこと。  
[不用意な取り扱いが組織の損傷につながる。無理な力を加えたり、放り投げたり、重いものを載せたり、変形させたりしないこと。破損の原因になる]
- \* その他の注意
  - \* 1. 塩素系やヨウ素系の消毒剤が付着したときは直ちに水洗いをする。[腐食の原因となる]
  - \* 2. 長時間、器具に血液等を付着させたまま放置しないこと。長時間、生理食塩水に浸さないこと。[腐食の原因となる]

【保管方法及び有効期間等】

- \* \* 保管の条件  
器具は高温・高湿を避け、温度や湿度が極端に変化しない場所に保管すること。
- \* \* 耐用期間
- \* \* 製品の性質上、適切な使用環境、使用時間に依存するため使用状況によって異なる。

【保守・点検に係る事項】

- \* 1. 洗浄、消毒
  - \* \* (1) 使用後は速やかに洗浄すること。
  - (2) 磨き粉や金属タワシで器具の表面を磨かないこと。[表面に擦過傷を生じ、腐食の原因になる]
  - \* (3) 強アルカリ性、強酸性の洗剤、消毒剤は使用しないこと。[腐食の原因となる]
  - \* (4) 洗剤は pH6～8 の中性のものを使用すること。
  - \* \* (5) 汚れ、洗剤、消毒液は水洗いで完全に洗い落とすこと。
  - \* (6) 洗浄、すすぎに使用する水は、出来るだけ脱塩あるいは蒸留したものを使用すること。
    - (7) 洗浄は超音波洗浄を行うこと。超音波洗浄装置メーカー指定の方法にて洗浄すること。
    - (8) 洗浄後は十分に乾燥させること。
    - (9) 洗浄、乾燥後は水溶性潤滑剤を塗布することを推奨する。
- \* 2. 滅菌方法
  - (1) 滅菌はオートクレーブ装置にて行うこと。  
オートクレーブ装置メーカー指定の方法にて滅菌すること。
  - \* (2) 滅菌時は乾燥状態を確認すること。[滅菌不良となる可能性がある]
- \* \* 3. 点検
  - \* \* 本品に明らかな傷や劣化がみられる場合は破棄し、新しい製品と交換すること。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

- 製造販売業者  
泉工医科工業株式会社
- \* \* 製造業者
- \* \* 高砂医科工業株式会社  
お問い合わせ先  
泉工医科工業株式会社 商品企画  
TEL 03-3812-3254 FAX 03-3815-7011